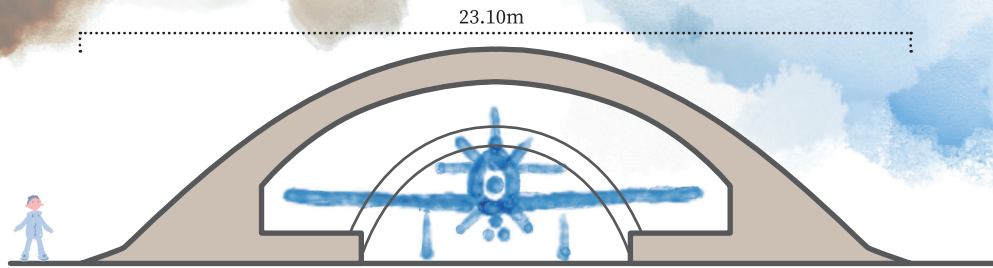


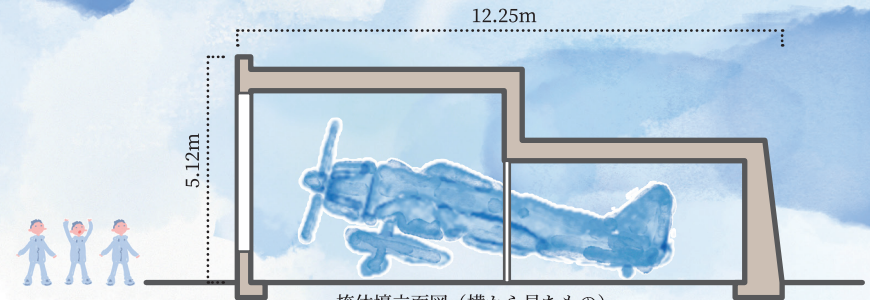
私はがんじょうなコンクリートで出来ています。戦争中、私の仲間は松山市内に60基ほどありましたが、今でも当時の形で残っているのは、私だけになりました。



体壕立面図（正面から見たもの）

私は空で戦う戦闘機を守っていました。しかし私が見送った戦闘機、そして搭乗員の若者たちの多くは帰ってきませんでした。戦争は国と国とが戦い、人と人とが殺しあう残酷なものです。

ただ、私も戦っていた人たちも、その時には日本を、故郷を、家族や愛する人たちを、守りたいと、心から思っていたのです。



掩体壕立面図（横から見たもの）

私はずいぶん古くなりました。歳は皆さんのひいおじいちゃんやひいおばあちゃんと同じ年くらいでしょうか？

私は太平洋戦争中に造られました。当時の学生たちは、土や石を運ぶなどの苦しい作業をしいられました。

皆さんは太平洋戦争を知っていますか？日本がああ大きなアメリカ合衆国と戦ったのです。真珠湾攻撃に始まり、沖縄激戦、東京大空襲、広島・長崎原子爆弾投下など聞いたことがあると思います。

1945年7月に松山も大空襲がありました。街が焼かれ家を失ったり、多くの人が亡くなったりケガをされたりしました。そして同年8月に終戦をむかえました。

私は、なぜここに今もあるのでしょうか？

それは皆さんに私の姿を見てもらい、私のことを知っていただき、過去の戦争について勉強する機会とし、平和の大切さ、尊さを学んでほしいからなのです。

昭和	14年	1939	第二次世界大戦（～45）
	16年	1941	太平洋戦争（～45）
	18年	1943	松山海軍航空基地完成
	20年	1945	広島・長崎へ原子爆弾投下 ポツダム宣言受諾・降伏
	21年	1946	日本国憲法の公布
平成	7年	1995	阪神・淡路大震災
	23年	2011	東日本大震災
	30年	2018	掩体壕 松山市の有形文化財に指定
令和	2年	2020	掩体壕 保存整備工事完成

